

---

# 電気通信市場検証会議 ヒアリング資料

---

**NTT**  
**docomo**

2022年3月8日  
N T T ド コ モ

# 禁止行為規制に係る懸念に対する当社の考え

- 前回会合において示された禁止行為規制に係る懸念について、当社は必要な措置等を講じており、指摘にはあたらないものとする

- 5G(SA)時代に向け、接続関連情報の目的外利用の禁止は、より一層重要性を増す



- 当社は、禁止行為規制の接続関連情報の目的外利用の禁止の規律を遵守すべく、必要な措置を講じている

- グループ内MVNOが、設備利用面でのMNOとMVNO間のイコールフットディングを担保する措置の抜け穴として使われる可能性



- 当社は、禁止行為規制の自己の関係事業者の不当な差別的取扱い等の禁止の規定を遵守すべく、必要な措置を講じている
- グループ間取引を通じた禁止行為規制の潜脱のおそれについては、総務省要請(2021年10月)に基づき、検証に必要なデータについて提出(2022年2月)

# エコノミーに係る懸念に対する当社の考え

- エコノミーについても、懸念されるような取引の状況ではなく、指摘にはあたらないものとする

- 「エコノミーMVNO」について、実質的にグループ外MVNOが参加しにくい仕組みになっていないか

- 当社と直接契約のあるMVNOには、同タイミングでエコノミーの枠組みをご説明済  
関心を示されたMVNOとは協議を継続中
- エコノミーは営業連携であり、dポイント連携、媒介等業務受託に係る取引条件は、エコノミーMVNO以外の他パートナーと同等条件

(参考)

- dポイント連携については、dポイント加盟店等と締結する契約と同等条件
- 媒介等業務受託については、当社の販売代理店への代理店手数料等と同等条件

- エコノミーMVNO間のイコールフットディングが確保されているか

- 上記の取組み等を通じ、エコノミーMVNO間において、コムを不当に差別的に取扱っている実態はない

## (参考)エコノミー概要

- 当社はdポイント・dアカウントをご活用頂けるエコノミーMVNOと営業連携を実施しております



### dポイントとの連携

- dポイントの進呈や、マイページ等の認証にdアカウントを利用



- ✓ 利用料金に応じたdポイントの進呈
- ✓ 通信料金へのdポイントの充当
- ✓ マイページ等の認証にdアカウントを利用

### ドコモショップにおけるお客様サポート

- 新規契約からスマートフォンの初期設定まで、ドコモショップ全店舗で実施
- ドコモショップ全店舗においてTONE端末取次開始(2022年2月24日~)



全国のドコモショップ/d garden  
(約2300店舗)

エコノミー-MVNO  
料金サービスの新規契約

ドコモスマートフォンの購入  
(割賦・端末購入プログラムが適用可能)

## まとめ

- 当社は禁止行為規制の規律を遵守するため、接続関連情報の目的外利用の防止に係る措置や、自己の関係事業者に対する不当に差別的な取扱い等の防止に向けた取り組みを徹底しております
- したがって、当社においては禁止行為規制に係る懸念にはあたらないものと考えております
- 新ドコモグループに係る再編成においても、総務省要請(2021年10月)を踏まえ、禁止行為規制や累次の公正競争要件を遵守のうえ、進めていく考えです
- 新ドコモグループは高品質で経済的なネットワークを実現し、個人・法人全てのお客さまへ低廉で使いやすいサービスを提供するとともに、社会・産業のDXに貢献してまいります
- また、今や全てのお客さまにとって必要不可欠となっているモバイルサービスを提供する事業者の責務として、通信ネットワークの品質担保は最重要の取り組みだと考えており、通信障害等の再発防止に向けた検討を徹底的に行い、信頼の回復に努めてまいります